



2014年(平成26年)

4月28日
月曜日

大岡屋

名古屋に馬肉飲食店

6月 中部でFC1号店舗

酒類卸の大岡屋(本社岡崎市緑丘、鈴木裕之社長、電話0564・51・5556)は、6月に名古屋市内に馬肉専門の飲食店を開業する。外食事業では3業態目のFC(フランチャイズチェーン)店で、中部地区では初出店となる。多様化する消費者の嗜好(しこう)に対応するのが狙い。1号店で固定客をつかみ、将来的には多店舗展開したい考えだ。(岡崎・東山麻衣子)



中部地区に初出店する馬肉専門店「けとばし屋チャンピオン」(写真は大阪市の天満店)

出店するのは「けとばし屋チャンピオン新栄店」(名古屋市東区)。大阪が地盤の馬肉を専門に扱う飲食店で、専門店ならではの豊富なメニューが人気を集めているという。

40席を構え、営業時間は午後5時から同11時。平均客単価は4千円を想定する。前面をガラス張りにし、女性でも来店しやすい雰囲気を整える。

鈴木社長は「馬肉は高い栄養価がありながらも低カロリー。男性はもちろん、女性も含め幅広い層の利用が見込める」と話す。当面は1店舗で足固めした後、次の出店を視野に入れている。